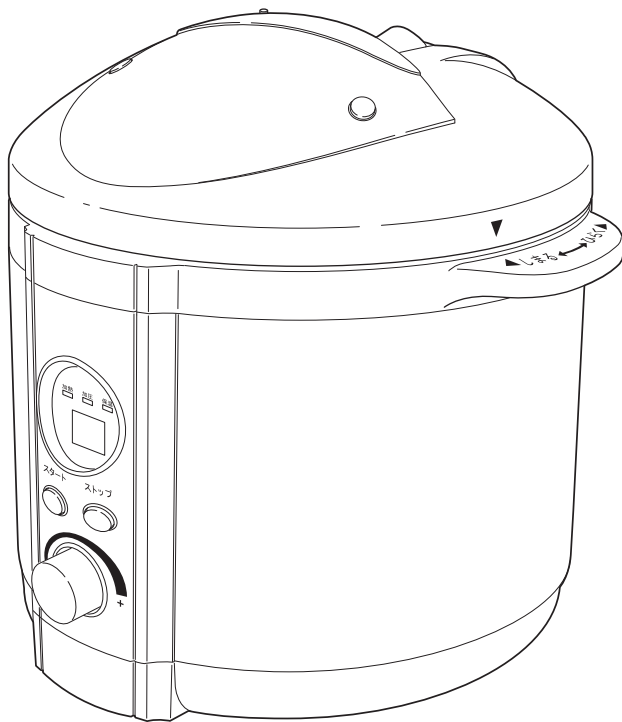


電気圧力鍋 HPC-T26/W

取扱説明書 【保証書付】

ご使用前に必ずお読みください。



目次

安全上のご注意	1 ~ 3
使用上のお願い	4
各部のなまえ	5 ~ 6
正しい使いかた	7 ~ 14
お手入れのしかた	15
故障かな?と思ったら	16
仕様	17
アフターサービスについて	18

このたびは、電気圧力鍋をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。
お読みになられたあとも、大切に保管してください。

安全上のご注意

- * ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- * ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの。



注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの。

絵表示と絵表示の意味



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられたあとは、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

**圧力鍋は加熱されると内部が高温・高圧になり危険です。
以下の注意事項をよくお守りください。**

警告



指示

●電源プラグにホコリが付着している場合はふきとる。
ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。



指示

●定格15A以上のコンセントを単独で使う。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱し、発火することがあります。



禁止

●交流100V以外では使用しない。
火災・感電の原因になります。



指示

●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
ショート・感電・発火・発煙の原因になります。



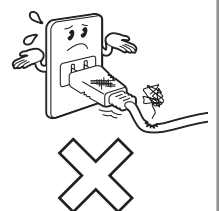
分解禁止

●改造・分解しない。また、修理技術者以外の方は修理しない。
けが・火災・感電の原因となります。修理はお買い上げの販売店または、アルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口」にご相談ください。



禁止

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
ショート・感電・発火の原因になります。



⚠ 警告



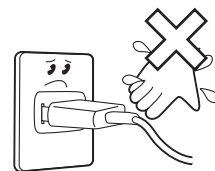
禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。
火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

●ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。スイッチを押さない。
けが・感電の原因になります。



禁止

●器具用プラグ（磁石式）の先端にピンや金属質なものを付着させない。
火災・故障の原因になります。



禁止

●子供や介護の必要な方だけでは使わない。
けが・感電の原因になります。



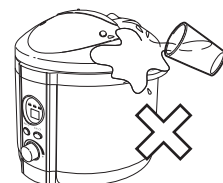
禁止

●不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない。
火災の原因になります。



禁止

●水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の原因になります。



禁止

●食器洗浄器、食器乾燥機は使用しない。
火災・故障の原因になります。



禁止

●加熱中は無理にふたを開けない。
けが・やけどの原因になります。



禁止

●レトルトパックやアルミパックなどを入れて調理しない。
火災・故障の原因になります。



指示

●カレーやシチューなど粘りけの強いものは、ふたをせずに調理する。
粘りけの多い内容物で圧力調整装置が目詰まりをおこし、圧力調整ができなくなり危険です。



禁止

●重曹や多量の油など急激に熱反応して発泡するものは使用しない。
火災・故障の原因になります。



指示

●蒸気を排出してからふたを開ける。
蒸気排出時には、やけどをしないように十分注意してください。
蒸気が排出しきっていないうちに無理にふたを開けると高温の内容物が吹き出し、やけどをする恐れがあります。



禁止

●浮き圧力弁や安全弁おもりに顔や手を近づけない。
やけどの原因になります。
特に乳幼児は近づかせないようにご注意ください。



禁止

●器具用プラグをなめさせない。
けが・感電の原因になります。
特に乳幼児が誤ってなめないようご注意ください。

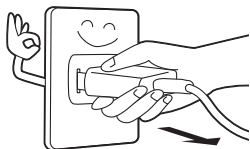
安全上のご注意

⚠ 注意



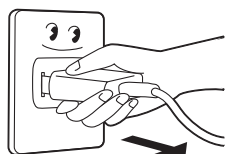
指示

- 電源プラグを抜くときは電源コードをもたず**に必ず電源プラグをもって引き抜く**。
ショート・感電の原因になることがあります。



プラグを抜く

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく**。
けが・やけど、絶縁劣化による漏電火災・感電の原因になることがあります。



禁止

- 専用コード以外は使わない**。
故障・発火の原因になります。



禁止

- 火気や湿気のあるところ、直射日光の当たる所で使わない**。
故障・変形の原因になります。



禁止

- 壁や家具の近くで使用しない**。
壁や家具を傷め、変形・変色の原因になります。



指示

- 調理する際は、排気弁カバーをつける**。
調理物が排気弁に詰まり、故障の原因になります。

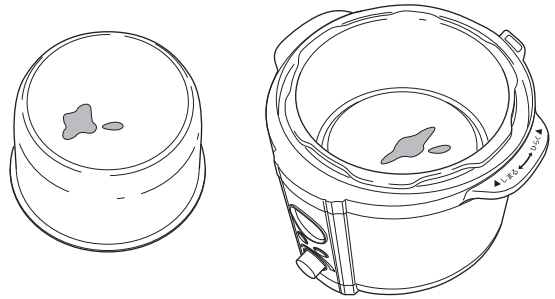


禁止

- 調理以外に使用しない**。
故障の原因になります。

使用上のお願い

- ごはんつぶなど異物をつけたまま使わない
故障の原因となります。



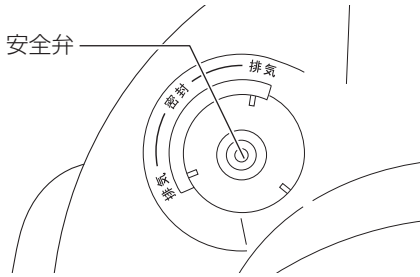
- 空だきをしない。
故障の原因となります。

- 別の調理なべなどを入れて使わない。
故障の原因となります。

- 調味液、調味料は合わせてよく溶かしてから入れる。
生煮えになるなど、うまく調理ができない原因となります。

各部のなまえ

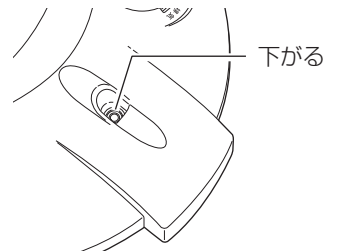
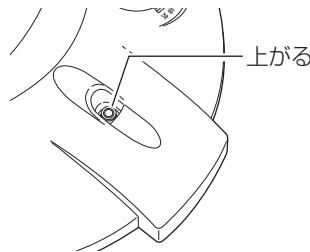
安全弁



浮き圧力弁

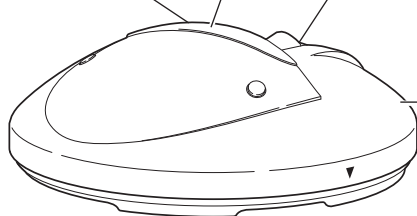
●圧力が
かかっている場合

●圧力が
かかっていない場合



安全弁おもり

ハンドル

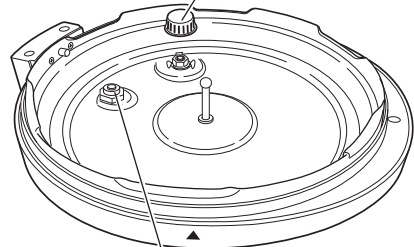


排気弁カバー



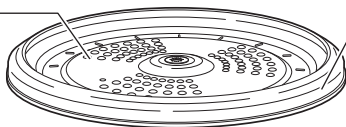
ふた（裏側）

排気弁カバー



浮き排気弁シール

内ぶた



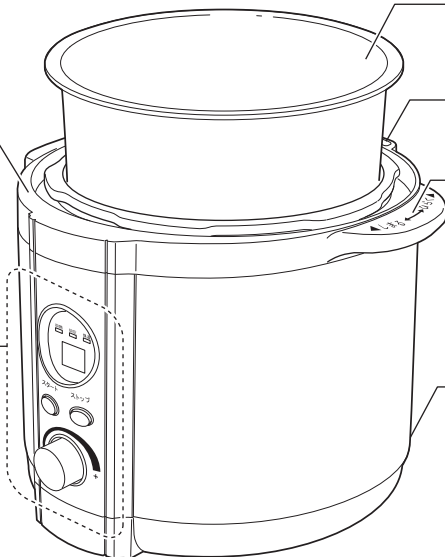
シーリング

内がま



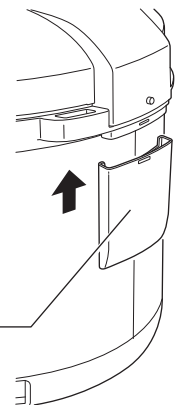
本体

取っ手



蒸気水受けの取り付け

●本体（裏面）の突起部へ
差し込んでください。



蒸気水受け

操作部

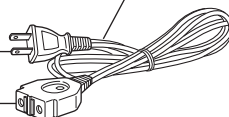
(次ページ参照)

器具用プラグ
接続口

電源コード

電源プラグ

器具用プラグ

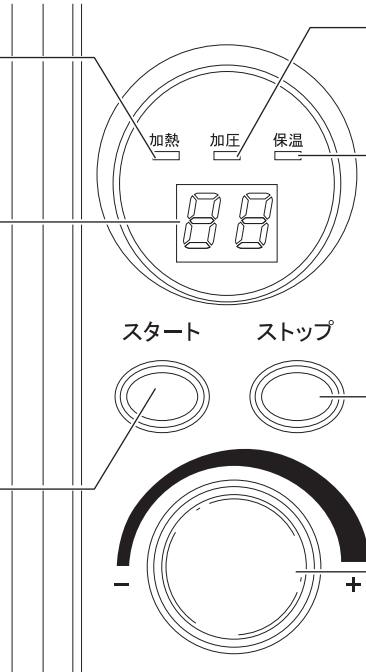


操作部

加熱ランプ (赤色)
調理が開始されると点滅します。

時間表示窓
タイマーつまみで設定した加圧時間を表示します。
加圧中は、残り時間を表示します。
調理終了後は、保温経過時間を表示します。

スタートボタン
調理を開始するときに押します。



加圧ランプ (オレンジ色)
調理開始後約10~20分経過後に、加圧が開始されると点灯します。

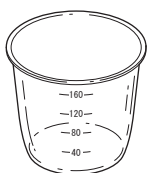
保温ランプ (緑色)
調理終了後に点灯します。
※調理終了後は、自動的に保温状態になり、約6時間後に保温が終了し待機状態に戻ります。

ストップボタン
途中で調理を止めたいときに押します。

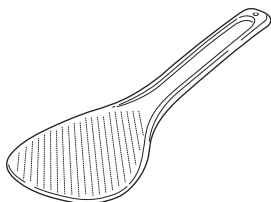
タイマーつまみ
加圧時間を設定するときに回します。
1分刻みで1分から30分まで設定できます。

付属品

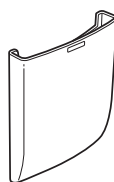
計量カップ



しゃもじ



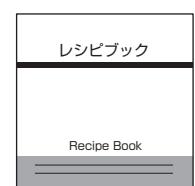
蒸気水受け



安全弁おもり
(本体天面にテープ止め
しています)



レシピブック



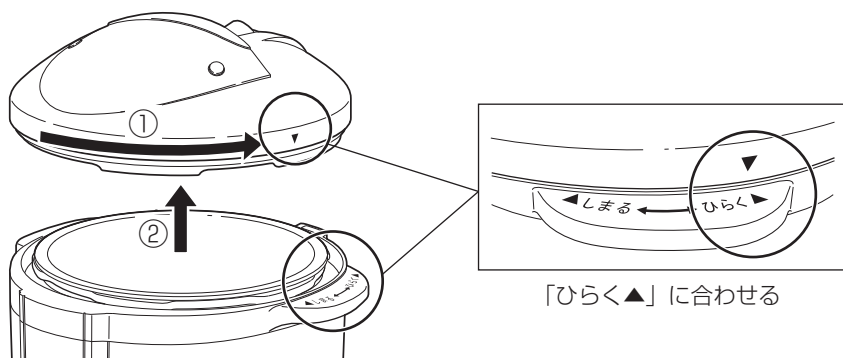
正しい使いかた

- 料理の作りかたや材料の分量については、付属の「レシピブック」をご覧ください。

ふたについて

●取り外しかた

図の矢印の方向へ回して、ふたの「▼」を取っ手の「ひらく▲」に合わせ、持ち上げます。

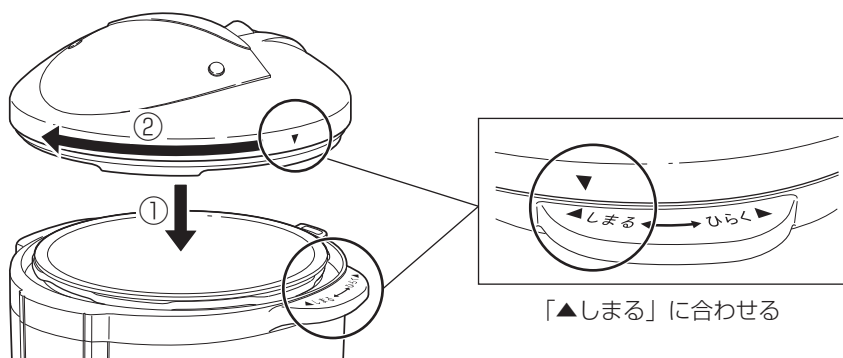


●取り付けかた

①ふたの「▼」を取っ手の「ひらく▲」に合わせてはめ込みます。

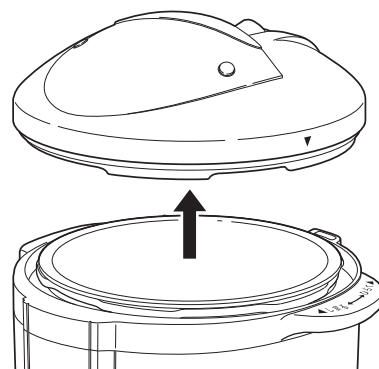
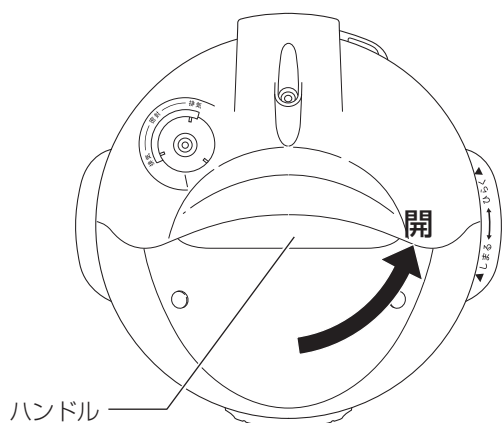
②図の矢印の方向へ回して、ふたの「▼」を取っ手の「▲しめる」に合わせます。

※回転が止まるまで、しっかりと回してください。



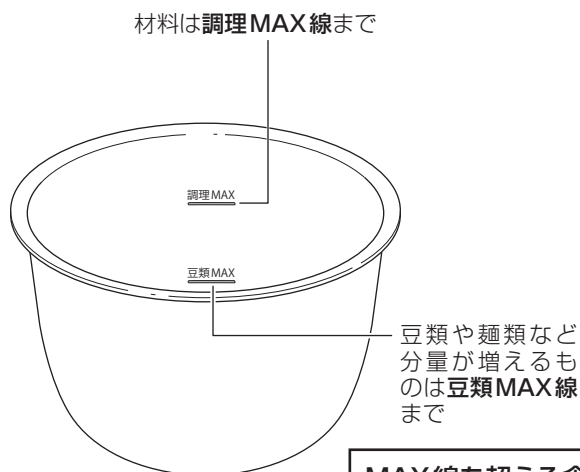
1 ふたを開けて、内がまを取り出します。

- ふたのハンドルを持って、図の矢印の方向へ回して、持ち上げてください。



2 内がまに材料を入れ、本体にセットします。

- 内がまの周囲の水分や異物を拭き取ってください。
- 内がまとヒータープレートが傾いていないことを確認してください。



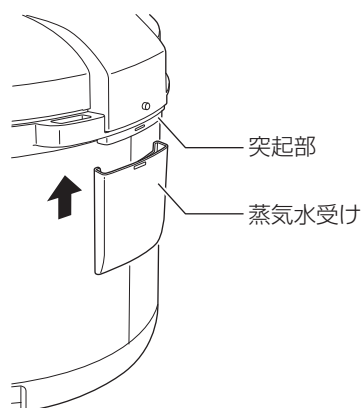
ご注意

- 多量の油や重曹は使用しないでください。
- カレーやシチューのルーなど、粘性のものは調理後、ふたを開けてから入れてください。

MAX線を超える食材の投入は安全弁部分をふさいでしまう可能性があり、安全装置が働かなくなる可能性があり危険です。

3 蒸気水受けを本体裏面に取り付けます。

- 本体（裏面）の突起部へ差し込んでください。



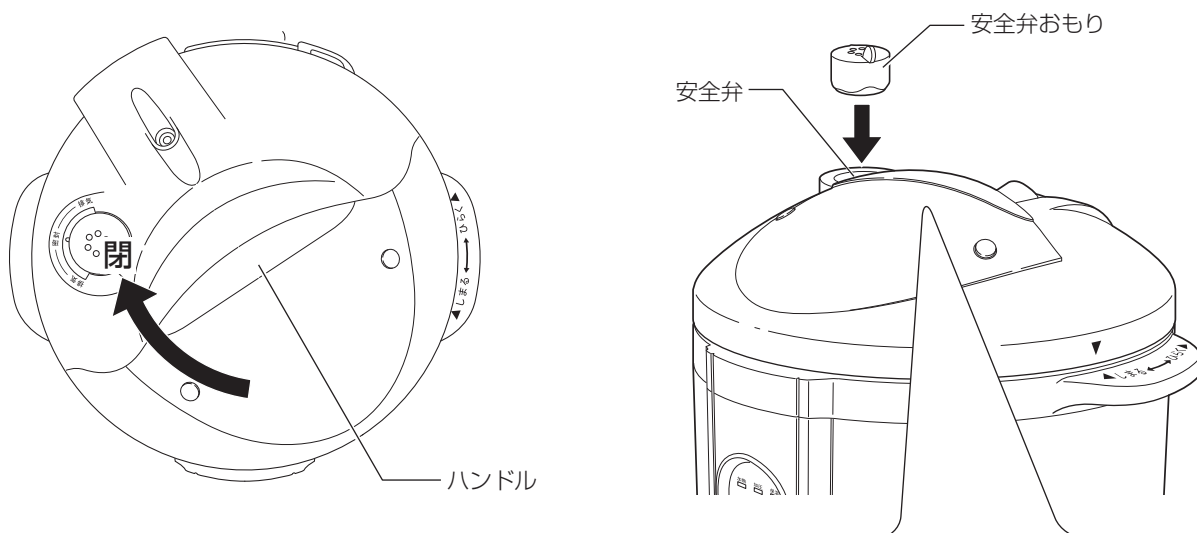
ご注意

- 調理後にふたを開けた際、多量の蒸気水が発生しますので必ず取り付けてください。
- 続けて調理をおこなう際は溜まった水を一度排水してください。取り付けをしなかった場合、蒸気水がこぼれてやけどや故障の原因になります。

正しい使いかた

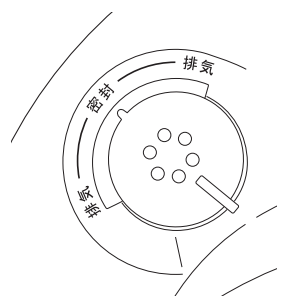
4 ふたを閉めて、安全弁おもりを取り付けます。

- ふたのハンドルを持って、ふたを閉めて図の矢印の方向へ回転が止まるまで回してください。
- 安全弁おもりは下図のように、「密封」の位置に合わせてください。



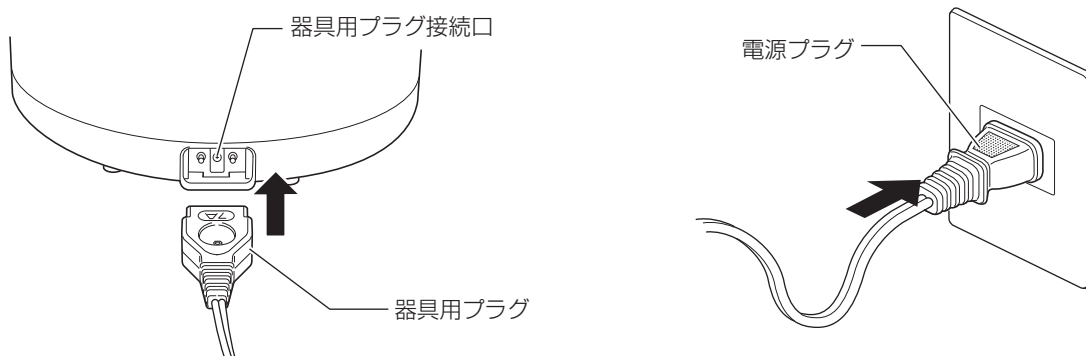
- 安全弁おもりの取り付け方向を確認してください。
- 安全弁・安全弁おもりに汚れや詰まりがないことを確認してください。

汚れ、詰まりがあると圧力調整がうまくいかずに本体の最終的な安全装置が働き、ふたから蒸気が勢いよく吹き出す可能性があります。



5 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

- 器具用プラグを本体の器具用プラグ接続口に接続してから、コンセントに電源プラグを差し込んでください。
- 通電すると、時間表示窓の表示が点滅します。

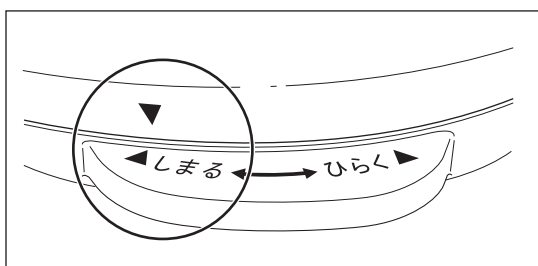


! 調理を開始する前に必ず確認してください。

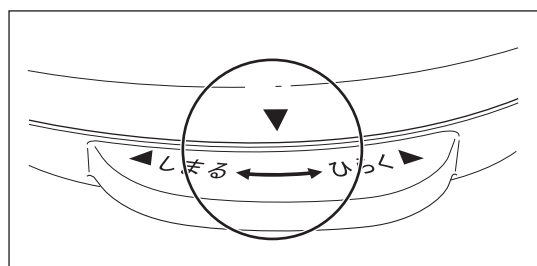
- タイマーをセットする前に下記の確認をしてください。
正確にセットされていないと、蒸気が漏れてタイマーが動かなかったり、
加熱状態が続いて焦げたりする可能性があります。

① 蓋(ふた)が確実にセットされていますか。

⇒確実にセットしないと、浮き圧力弁が上がらない可能性があります。



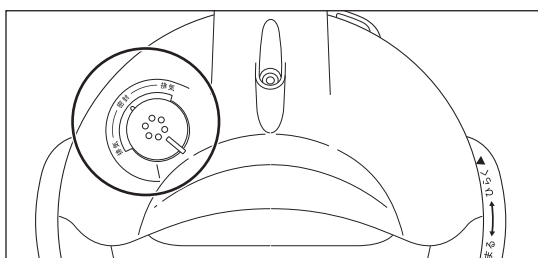
良い例



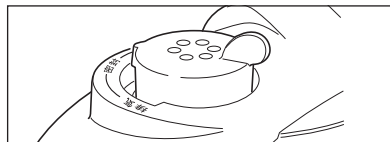
悪い例

② 安全弁おもりが正確にセットされていますか？

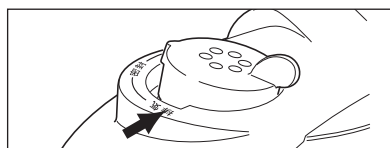
⇒合わせ位置を間違ったり、おもりが斜めになったりすると、蒸気が漏れる可能性があります。



良い例



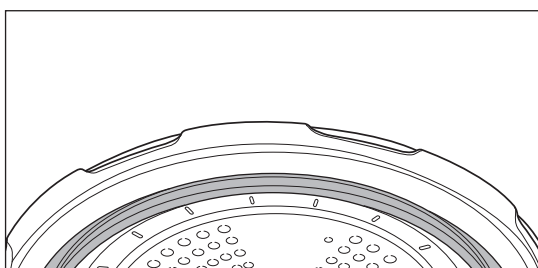
良い例



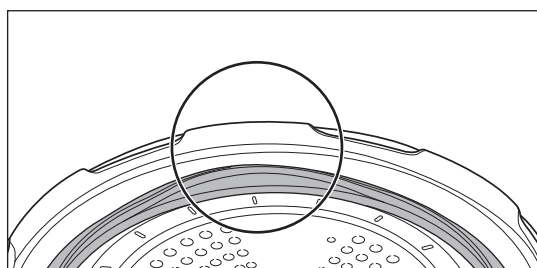
悪い例

③ 内蓋(うちぶた)のシーリング(シリコン)が正確にセットされていますか？

⇒確実にセットしないと、蒸気が漏れる可能性があります。



良い例

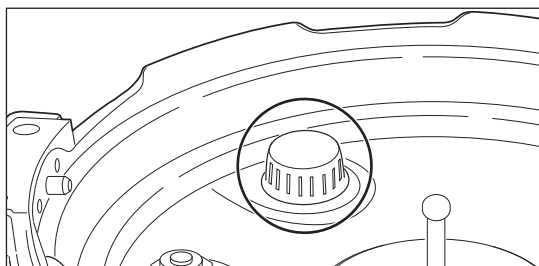


悪い例(シーリングのずれ)

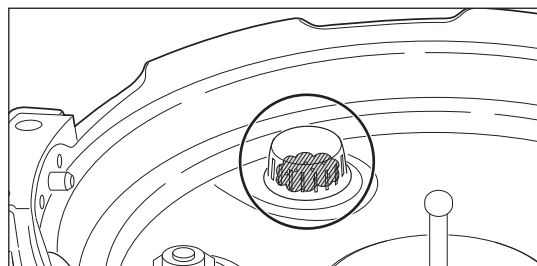
正しい使いかた

④ 蓋(ふた)の裏の排気弁カバーに食材が残っていませんか？

⇒食材がカバーに詰まると過剰圧となり、危険ですので食材を取り除いてください。



良い例



悪い例(食材の詰まり)

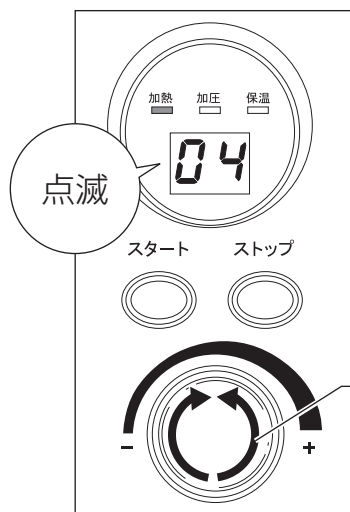
6 タイマーつまみを回して、加圧時間を設定します。

●時間表示窓に設定時間が点滅表示されます。

●1 分刻みで 1 分から 30 分まで設定できます。

※「00」表示時にスタートボタンを押すと、加熱→保温の動作をします。
温め直したい時に便利です。

<例> タイマーを4分に設定する場合



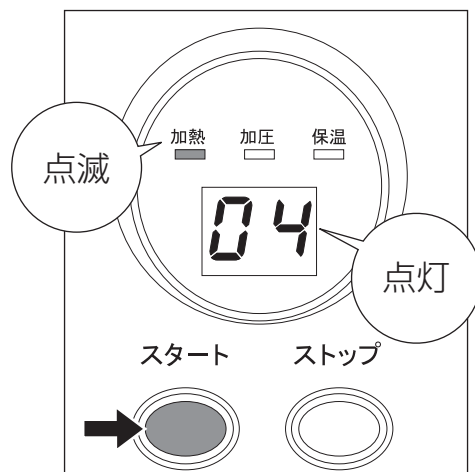
※タイマーつまみは、
左右どちらに回しても
設定できます。

7 スタートボタンを押します。

●時間表示窓の設定時間が点灯し、加熱ランプが点滅して、調理(加熱)がスタートします。

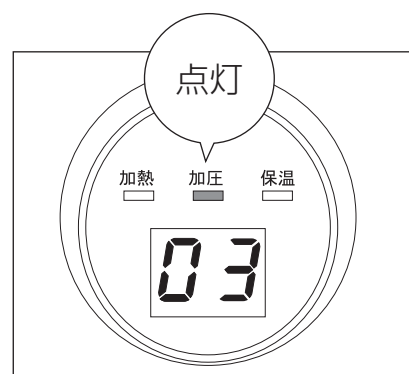
※加熱ランプ点滅中は、タイマーは進みません。

●途中で調理を止めたいときは、ストップボタンを押します。



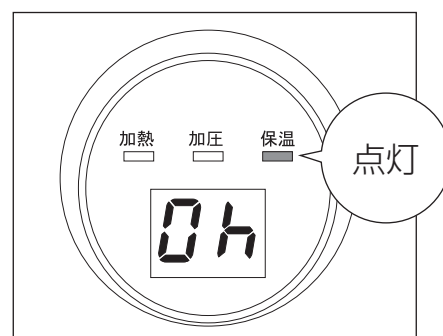
- 10～20分経つと加圧ランプが点灯して、加圧がスタートします。

※加圧ランプが点灯した時点からタイマーが働き、時間表示窓の数字が1分刻みで残り時間を表示します。



- 設定した時間が経過すると、電子音が「ピーッ」と5回鳴り、保温ランプが点灯して、調理が終了します。

※自動的に保温状態になり、約6時間後に終了し待機状態に戻ります。

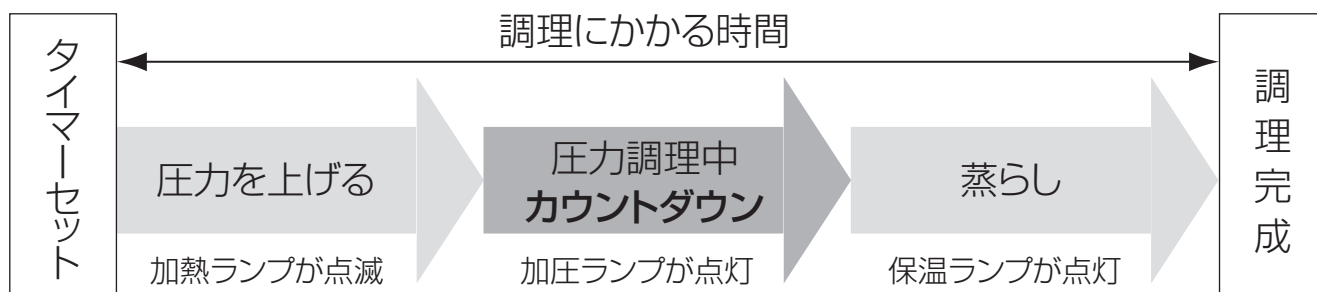


ご注意

- 保温に切り替わっても余熱で圧力がかかっていますので、取り扱いには十分注意してください。

調理時間について

- 調理にかかる時間はタイマーをセットした時間ではありません。タイマーをセットしても圧力が上がるまではカウントダウンしません。また、保温に切り替わった後も余熱でさらに調理が進みます。材料の分量が多いほど調理時間は長くなります。



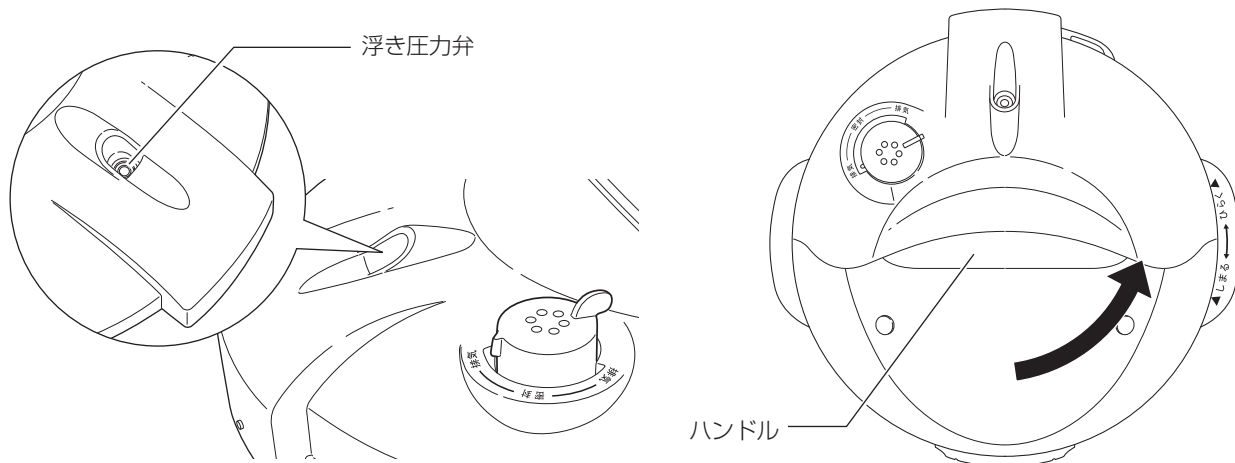
保温についてのお願い

- 米飯類や青野菜などを長時間保温しないでください。においや変色の原因になります。

正しい使いかた

7 浮き圧力弁が下がったら、ふたを開けます。

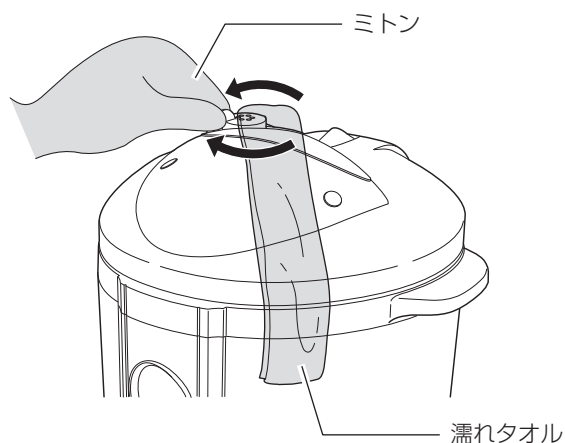
- 安全弁おもりを「排気」の位置に合わせて、完全に蒸気を排気してください。
※蒸気（圧力）が残っていて浮き圧力弁が上がっていると、ふたは開きません。



※保温ランプに切り替わった後、浮き圧力弁が下がるまで15～30分程度かかります。（食材の量や種類によって変わります。）

早くふたを開けたいときは、安全弁おもりを回転させて、蒸気（圧力）を排気します。

- 軽く濡らしたタオルを安全弁おもりにあててください。
- 素手でなく、ミトンなどを使ってください。
- ゆっくり安全弁おもりを動かしてください。（右方向でも左方向でも可）
- 浮き圧力弁が下がるまで蒸気（圧力）を排気してください。



ご注意

やけどには注意してください。

- 安全弁おもりはとってを持って動かしてください。
- 蒸気が勢いよく噴き出すことがあります。

! 使用後は、ストップボタンを押してから電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 必ず電源プラグを持って、コンセントから抜いてください。
- 連続してご使用になる際は電源を抜いて本体を15分程度冷ましてください。また、安全弁おもりに詰まりが無いか、安全弁おもりの下に水が残っていないか必ず確認してください。(蒸気漏れの原因となります)

お手入れのしかた

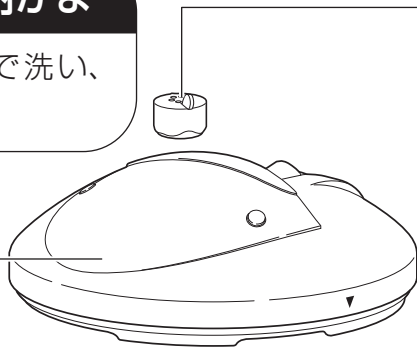


必ず電源プラグをコンセントから抜いて本体を冷ましてから行ってください。

- 調理後は必ず下記のお手入れを毎回行ってください。
- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色・サビ・傷の原因になります。
- 食器洗浄器や食器乾燥機は使用しないでください。火災や故障の原因になります。

ふた・内ふた・内がま

中性洗剤とスポンジで洗い、水をふき取る。



安全弁・安全弁おもり

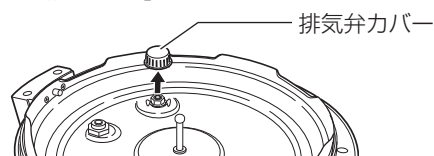
穴詰まりしていたら、つまようじなどで異物をとる。



中性洗剤以外の強い洗剤を使用しないでください。

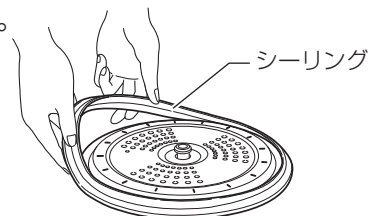
排気弁カバー

排気弁カバーをまっすぐ引き抜き、異物を取り除いて中性洗剤とスポンジで洗い、水をふきとる。



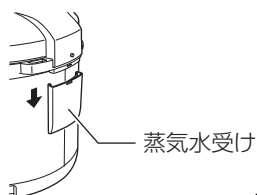
シーリング (シリコン)

内ふたからシーリングを外し、中性洗剤とスポンジで洗い、水をふきとる。



蒸気水受け

まっすぐ引き抜き、異物を取り除いて、中性洗剤とスポンジで洗い、水をふき取る。



ヒータープレート・サーモスタット

異物などがこびりついたときは、中性洗剤を含ませたナイロンのたわしで軽くみがき、固く絞ったふきんでふく。ヒータープレートの表面は使用していく過程でキズがつきますが、機能上に問題はありません。

故障かな?と思ったら

こんなときは?	確認してください!!
スタートボタンを押しても動かない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグや器具用プラグが抜けていませんか?
蒸気が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ・シーリングが正しく取り付けられていますか? ・内がま・シーリング・排気弁カバーに異物がついていませんか? ・内がまやふたにへこみや傷がありませんか? →お買い上げの販売店で点検・修理をお願いします。 ・安全弁おもりが「排気」の位置になっていませんか? →「密封」の位置に合わせてください。 ・ふたは確実に閉まっていますか? →ふたの「▼」と取っ手の「▲しまる」が合っていることを確認してください。
煮汁と蒸気が噴き出す	<ul style="list-style-type: none"> ・ふたは確実に閉まっていますか? →ふたの「▼」と取っ手の「▲しまる」が合っていることを確認してください。 ・調理材料(水・調味料・調味液含む)の量が多すぎませんか? ・圧力がかかっているときに、急に安全弁おもりをはずしていませんか?
調理が上手にできない (生煮え、煮えすぎ、焦げるなど)	<ul style="list-style-type: none"> ・タイマーの時間設定を間違えていませんか? ・水や調味液の量を間違えていませんか? ・調味料はあらかじめ溶かしてから入れましたか?
タイマーが動かない	<ul style="list-style-type: none"> ・加熱ランプが点滅していませんか? →加熱ランプ点滅中(加熱中)はタイマーは進みません。
操作部の時間表示窓に 「E1」「E2」「E5」「E6」が 表示される	<p>「E1」「E2」: センサーの不具合が考えられます。 →裏表紙に記載のお客様サービス窓口までご連絡ください。</p> <p>「E5」: ヒータープレートの汚れが考えられます。 →ヒータープレートの表面の汚れをきれいにふいてください。</p> <p>「E6」: 加圧不良が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シーリングが正しく取り付けられていますか? →シーリングの取り付けを確認してください。 ・ふたは確実に閉まっていますか? →ふたの「▼」と取っ手の「▲しまる」が合っていることを確認してください。 <p>※上記の処置後、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源プラグを差し込んでスタートしても表示が変わらない場合は、裏表紙に記載のお客様サービス窓口までご連絡ください。</p>

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	800W
外 形 寸 法	約300(幅)×300(奥行)×295(高さ)mm
質 量	約4.3kg
調 理 容 量	調理MAX (2.6ℓ) 豆類MAX (1.2ℓ)
呼 び 容 量	約4.0ℓ
コ ー ド 長	約1.5m (マグネット式プラグ)
使用最高圧力	80kpa
温度ヒューズ	157℃
生 産 国	中国
付 属 品	計量カップ、しゃもじ、蒸気水受け、安全弁おもり、レシピブック

- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

この製品はS-JETマーク・SGマークを取得しています。



S-JETマーク

電気用品安全法を補完し、電気製品のより安心安全のため、第三者認証機関によって製品試験及び工場の品質管理の調査が行われています。



SGマーク

財団法人製品安全協会が定めた認定基準に適合したことを示し、万一製品の欠陥による人身事故が生じた場合、賠償措置がとられます。

アフターサービスについて

1. 保証書

- ・保証書は、本書の裏面に添付されています。（※本書から切り離さないでください）
- ・保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・保証期間はお買い上げ日より1年間です。


2. 修理を依頼される時

- ・保証期間内
商品に本書（保証書）を添えて、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- ・保証期間が過ぎている
お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ・「電気圧力鍋」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

4. 長年愛用された製品の点検（★長年ご使用の電気圧力鍋の点検を！）

愛情点検	ご使用の際に、この様な症状がありませんか？	
	<ul style="list-style-type: none">●プラグや電源コードが異常に熱い●電源コードに深いキズや変形がある。●コゲくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	<p>一つでも該当する場合には――</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切ってプラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご相談ください。</p>

以上、アフターサービスについてのご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談/お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理/監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 出張修理は行っておりません。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
8. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

電気圧力鍋 HPC-T26/W

保証書

持込修理

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
 お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／品番	電気圧力鍋 / HPC-T26/W		
お買い上げ年月日 *	年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）	
	本体	1年	

お客様	お名前 *	* 販売店
	様	
	ご住所 *	
	TEL ()	

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ **048-718-3336** 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190
 電話受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

アルファックス・コイズミ株式会社

<http://www.alphax.koizumi.co.jp/>

<http://www.alphax.jp/>（商品サイト）